

日本全国  
能楽キャラバン! in 香川  
Nohgaku Caravan in KAGAWA

舟渡智

妻の実家に初めて挨拶に向かう智(アド)が、渡し舟の酒好きの船頭(シテ)に手土産の酒樽をせがまれ飲まれてしまう。しかたなく、軽くなった酒樽を持って舅宅へ向く。やがて外出していた舅が帰宅すると、びつくり仰天、舅こそが舟で酒を無理やり振舞わせた船頭だった。舅は姑の勧めで髭を剃り、顔を隠して対面するのだが……。

人間国宝・野村万作の至芸をお楽しみください。

屋島

旅の僧(ワキ・ワキツシ)が、西国行脚のため讃岐国を訪れ、屋島の浦、海士の塩焼き小屋で宿を借りる。そこで出会った漁師の親子(前シテ・ツシ)は屋島の合戦の様子、とくに景清と三保谷の鍛引、佐藤継信戦死の話を語る。あまりに詳しいので僧が不審がると、漁師は義経の亡霊であることをほめかして姿を消す。(中人)

塩屋の主人(アイ)狂言が現れ、那須与一の扇的話を物語る。僧の夢に義経(後シテ)が現れるが、夜明けと共に関の声は浦風となつて消え、僧は目覚める。

いわゆる「当地ソング」の能の演目です。今も高松に残る古戦場跡の物語が、曲中それぞれ見せ場となつて再現されます。今回「弓流」の小書(特別演出)で、シテ義経(奥川恒治)が弓流しの様を仕方話で表現し、アイ狂言(野村萬斎)による小書「奈須與市語」は、能の小書「弓流」のみにつく上演が稀なみごたえのある特別な演出です。



番組

解説 奥川 恒治

仕舞 玉之段 伶以野陽子

船弁慶 藤井 文雄

舟渡智 シテ(船頭・舅) 野村 万作

狂言 アド(智) 野村 裕基

小アド(姑) 高野 和憲

後見 月崎 晴夫

能 屋島 後見 奥川 恒治

前シテ(漁翁) 坂真 太郎

後シテ(源義経) 殿田 謙吉

ツレ(漁夫) 則久 英志

ワキ(旅僧) 野村 萬斎

ワキツレ(從僧) 中村 修一

アイ(塩屋の主人) 野村 萬斎

狂言後見 中村 修一

笛 竹市 学

小鼓 曾和 鼓堂

大鼓 白坂 信行

後見 伶以野陽子

石井 寛人 角当 直隆

奥川 恒成 観世 喜正

藤井 丈雄 鈴木 啓吾

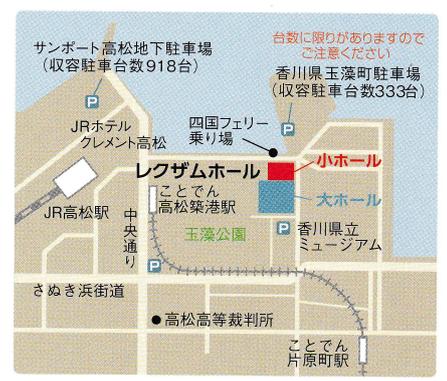
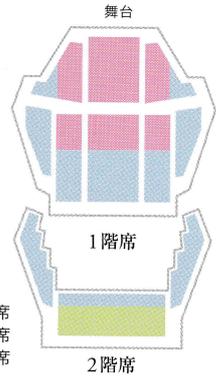
令和6年 1月24日(水) 18:30開演(18:00開場) レクザムホール(香川県県民ホール)小ホール

[全席指定] S席6,000円(会員価格 5,500円) / A席4,500円(会員価格 4,000円) B席3,500円 / 学生席(大学生を含む)2,000円

発売日 県民ホール友の会会員先行発売: 10/14(土) 一般発売: 10/21(土)

お問合せ: 県民ホールサービスセンター 087-823-5023(10:00 ~ 18:00)  
観世九阜会(矢来能楽堂) 03-3268-7311  
yarai@eos.ocn.ne.jp https://yarai-nohgakudo.com/  
お申込先: 県民ホールサービスセンター 087-823-5023  
香川県庁生協 087-832-3822 高松市役所生協 087-839-2043  
三豊市文化会館マリノウェブ 0875-56-5111  
ハイスタッフホール(観音寺市民会館) 0875-23-7600  
チケットぴあ 0570-02-9999 https://t.pia.jp/(Pコード 522567)  
カンフェティチケットセンター 0120-240-540  
http://confetti-web.com/kagawa0124

レクザムホール小ホール座席表



■JR高松駅から徒歩8分  
各方面からJR利用、終点高松駅下車で徒歩8分  
■駐車場のご利用  
ホール専用の駐車場はございません。ホール北側の「玉藻町駐車場」をはじめ、ホール周辺の有料駐車場のご利用をお願いいたします。各駐車場は台数が限られていますので、公共交通機関のご利用をおすすめいたします。  
※ホール周辺道路への駐車はご遠慮ください。  
車椅子でお越しの方や移動に配慮が必要な方は思いやり駐車場をご利用ください。(事前予約は出来ませんのでご了承ください。)

※営業時間・販売方法は各店舗によって異なります。車いす席をご希望の方は県民ホールサービスセンターにお問い合わせください。インターネット予約(24時間受付)  
ロビー展示 公演当日、小ホールロビーにおいて、公演で使用する能面・能装束などのミニ展示がございます。(観世九阜会所有)

香川県立ミュージアム常設展 **寿ぎの美**  
会期: 2024.1/2(火)~1/28(日) 760-0030  
会場: 香川県立ミュージアム 常設展示室1 香川県高松市玉藻町5番5号 TEL.087-822-0002(代表)  
正月の特別展「第70回 日本伝統工芸展」の開催にあわせた企画。高松藩主9代頼恕、10代頼胤の御用をつとめた讃岐漆芸の祖・玉椿象谷(1806~69)の漆芸作品をはじめ、寿ぎの晴れやかな季節にふさわしい、高松松平家伝来の品々を中心に紹介します。また、あわせて松平家の能面を特別公開する予定です。

香川県指定有形文化財 玉椿象谷「堆朱鼓箱」(高松松平家歴史資料)  
当公演は字幕解説「能サポ」をご利用いただけます  
◆お手持ちのスマートフォン、タブレットに舞台上に合わせた字幕解説が自動的に表示されます(日本語・能のみ)。  
◆事前にQRコードから「G・マーク」アプリ(無料)をダウンロードしてください。  
◆当日ロビーでのご案内いたします。  
http://www.g-marcapp.com/  
※公演中は必ず機内モードとマナーモードにしてご利用ください。  
※周りのお客様へご迷惑にならないよう配慮ください。  
※上演中、許可のない撮影、録音、録画は固くお断りいたします。

主催: 公益社団法人 能楽協会・公益社団法人 観世九阜会 共催: 公益財団法人置県百年記念香川県文化芸術振興財団・香川県  
制作: 公益社団法人 観世九阜会 事業実施者: あなぶき文化振興コンソーシアム代表企業 穴吹エンタープライズ株式会社